

2025年度の「文教森の会」イベントは春と秋に開催

【第一回のイベント】は4月27日(日)開催…元荒川土手にてオリエンテーリングとヨモギ団子作り

心地よい春の日差しの日曜日、31名の参加者が観察bookの問題を手にして元荒川の土手を散策しました。6班に分かれ、思い思いの問題の生き物を写しながら、ゴミ拾いをしたり草団子用のヨモギを採ったりして楽しみました。元荒川に浮かぶ白鳥に声をあげて喜んだりテントウムシを見つけて大はしゃぎしたりする幼子たちで、土手は大賑わい。また、茹であがったヨモギ餅を班ごとに分かれ♪コロコロコロ♪と丸めて団子を作り、昼食後の美味しいデザートとお土産になりました。

〈 さくら咲く元荒川 〉



〈土手の散策〉



〈草(ヨモギ)だんご作り〉



〈問題の解答画像発〉

小学生が堂々と説明



【第二回のイベント】は11月30日(日)開催…元荒川土手にてオリエンテーリングと野草のてんぷら作り

晩秋の元荒川の美しさに思わずシャッターを押していました。3週間ほど前に刈り取られていた野草から新たな芽があちこちに顔を出し、土手は柔らかな緑に覆われていました。見上げるとカリンの黄色、カラスウリの朱色。柑橘類の黄色、柿の朱色が青空に映えて、息をのむほどに美しい。そして、何よりも食用になる野草の全てが若芽になっていて摘みやすく、美味しいおいしい天ぷらになりました。種類も豊富なクコ・ヨモギ・ワハッカ・カラスノエンドウ・ギンギシ・タンポポ・ヨメナ…他。今回の「秋の野草の天ぷら」は10年ほど参加し続けている中学生のリクエストでした。リクエストをしてくれて、ありがとう。

〈 晩秋の元荒川 〉



〈 土手の散策 〉



〈 野草の選別・水切り 〉



〈 野草の天ぷら 〉

新芽は春同様の種類と味



参考までに「観察ブック冊子と題プリントを併用して問題を解く」

2026年度はどのようなイベントが展開されるでしょうか。今から楽しみです。

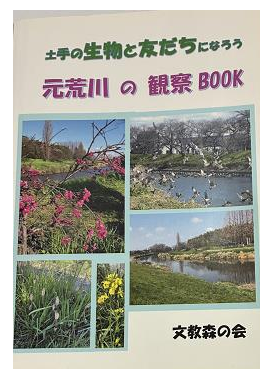
イベントに興味のあるお方、生き物に関心のあるお方はぜひ、ご参加ください

問合せ先: 文教森の会事務局 林文子

〒332-0035 埼玉県川口市西青木2-4-41-510

TEL 048-252-1771 / 090-6015-8282

Mail Fmk235hys@gmail.com



観察ブック問題プリント
作 井上陽子